

## 京都芸術デザイン専門学校入学式 祝辞

2013年4月6日

尾池和夫

京都芸術デザイン専門学校へのご入学、おめでとうございます。入学された新入生の皆さんも、また皆さんを見守って支援してこられたご家族の方々も、さぞかし今日のこの日を迎えて、喜んでおられることと存じます。新入生の皆さんは、日本の各地から、また東アジアの各地から、この瓜生山学園に集まって来られました。

今日ここにおられる皆さんに、いくつかのことをお伝えしたいと思います。

1つは、この京都という都市の事です。京都芸術デザイン専門学校のある京都市は、政令指定都市の中では珍しく、鮎が釣れるほどの清流にめぐまれた都市です。その京都市は、京都盆地という三方を山に囲まれた土地にあり、その盆地の東の端に瓜生山学園があります。京都市には、約1300年の歴史があり、しかもそれに加えて、常に発展をつづけている街であり、そこに、皆さんの夢を実現するチャンスが待っているのです。

2つめは、この京都の街から、多くの文化が生まれては、全国に伝わって行ったということです。断層盆地特有の分厚い堆積層の中に、たっぷり含まれる地下水から、茶の湯が生まれ、今や世界の茶道となりました。皆さんがよく知っているラーメンの天下一品総本店は、このキャンパスのすぐ北にあって、創業者の木村勉さんが、1971年、昭和46年に屋台で開業したのが始まりであり、1975年8月に初めて店舗を構えました。そこから広く、今やアメリカ合衆国にまで伝わっていきました。

同じように、やがて皆さんの産み出すデザインが、この地から世界に伝わって行くことになるでしょう。

3つめは、そのようなチャレンジ精神の事です。皆さんが今日入学した京都芸術デザイン専門学校は、言い換えると、企業の求めるデザインを実際に仕上げるという具体的な目標を置いて、正面からチャレンジすることができる、大きなデザインオフィスであります。京都芸術デザイン専門学校と並ぶ、京都造形芸術大学のキャンパスも、実際に今、皆さんがこの建物にいる通り、あなたがチャレンジするために活用することができます。どうか失敗を恐れることなく、大いにチャレンジしてください。

皆さんの中には、すでに大学で専門分野を収めて来られた方もおられますが、高等学校から来られた方には、将来、さらなるチャレンジのために、大学への3年次編入学の機会もあります。このように芸術活動を実践的に進めるため、条件が十分ととのっている場所であるからこそ、皆さんは、さまざまに挑戦できるのです。

4つめは、学園生活の事です。クラブやサークル、大学との連携、生活の環境など、条件がそろっています。京都芸術デザイン専門学校の、専攻コースの間では、連携による活動が盛んに行われており、そこでコミュニケーションの力が、おのずから養われます。例えば、今、駅ナカアートプロジェクトが京都の芸術系大学によって行われており、京都造形芸術大学は地下鉄東西線の東山駅を受け持っています。その駅を通過して活動の具体例をぜひ見てほしいと思います。

皆さんの大いなる挑戦を楽しみにして、私もこのキャンパスの中で、大野木校長とともに、皆さんの活躍を見守っています。」

京都芸術デザイン専門学校への入学、本当におめでとうございます。  
ありがとうございました。